

○釧路市火災予防条例等施行規則

平成17年10月11日

釧路市規則第263号

改正 平成20年3月31日規則第36号

平成24年11月30日規則第55号

平成25年7月31日規則第39号

平成26年7月1日規則第37号

平成28年3月31日規則第17号

(趣旨)

第1条 この規則は、釧路市火災予防条例（平成17年釧路市条例第238号。以下「条例」という。）の施行に関し必要な事項を定めるとともに、消防法（昭和23年法律第186号。以下「法」という。）、消防法施行令（昭和36年政令第37号。以下「政令」という。）及び消防法施行規則（昭和36年自治省令第6号。以下「省令」という。）の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

第2条 削除

(固体燃料置場及び灰捨場の安全距離基準)

第3条 条例第3条第1項第15号の規定により固定燃料の置場が火源から、灰捨場が建築物又は工作物の可燃性の部分から保たなければならない火災予防上安全な距離の基準は、次のとおりとする。

種類	構造	保有距離
固体燃料置場		1. 2メートル以上
灰捨場	不燃性のふたのあるもの	0. 5メートル以上
	開放式のもの	5メートル以上

(必要な知識及び技能を有する者の指定)

第4条 条例第3条第2項第3号（条例第3条の2第2項、第3条の3第2項、第3条の4第2項、第4条第2項、第5条第2項、第6条第3項、第7条第2項、第8条第2項、第9条、第10条、第10条の2第1項から第4項まで及び第10条の3第2項において準用する場合を含む。）に規定する必要な知識及び技能を有する者は、次に掲げる者又は当該設備の点検及び整備に関し、これらと同等以上の知識及び技能を有する者とする。

(1) 液体燃料を使用する設備にあつては、次に掲げる者

ア 一般財団法人日本石油燃焼機器保守協会から石油機器技術管理士資格者証の交付

を受けた者

イ ボイラー及び圧力容器安全規則（昭和47年労働省令第33号）に基づく特級ボイラー技士免許、一級ボイラー技士免許、二級ボイラー技士免許又はボイラー整備士免許を有する者（条例第4条第2項、第9条及び第10条において条例第3条第2項第3号を準用する場合に限る。）

(2) 電気を熱源とする設備にあつては、次に掲げる者

ア 電気事業法（昭和39年法律第170号）に基づく電気主任技術者の資格を有する者

イ 電気工事士法（昭和35年法律第139号）に基づく電気工事士の資格を有する者

2 条例第13条第1項第11号（条例第13条第3項、第13条の2第2項、第14条第2項及び第3項、第15条第2項及び第4項、第16条第2項、第17条第2項並びに第18条第2項において準用する場合を含む。）に規定する必要な知識及び技能を有する者は、次に掲げる者又は当該設備の点検及び整備に関し、これらと同等以上の知識及び技能を有する者とする。

(1) 電気事業法に基づく電気主任技術者の資格を有する者

(2) 電気工事士法に基づく電気工事士の資格を有する者

(3) 一般社団法人日本内燃力発電設備協会が行う自家用発電設備専門技術者試験に合格した者（自家用発電設備専門技術者）（条例第14条第2項及び第3項において条例第13条第1項第11号を準用する場合に限る。）

(4) 一般社団法人電池工業会が行う蓄電池設備整備資格者講習を修了した者（蓄電池設備整備資格者）（条例第15条第2項及び第4項において条例第13条第1項第11号を準用する場合に限る。）

(5) 公益社団法人全日本ネオン協会が行うネオン工事技術者試験に合格した者（ネオン工事技術者）（条例第16条第2項において条例第13条第1項第11号を準用する場合に限る。）

3 条例第21条第1項第13号に規定する必要な知識及び技能を有する者は、一般財団法人日本石油燃焼機器保守協会から石油機器技術管理士資格者証の交付を受けた者又は当該器具の点検及び整備に関し、これと同等以上の知識及び技能を有する者とする。

（避雷設備の指定）

第4条の2 条例第18条の規定に基づき指定する避雷設備は、日本工業規格A4201（建築物等の避雷設備（避雷針））とする。

(危険物品の指定及び裸火使用等の申請)

第5条 条例第27条第1項に規定する消防長が指定する場所に持ち込んで서는ならない火災予防上危険な物品は、次に掲げるものとする。ただし、通常携帯する物品で軽易なものは、この限りでない。

- (1) 法別表第1に掲げる危険物並びに条例別表第8に掲げる指定可燃物のうち可燃性固体類及び可燃性液体類
- (2) 一般高圧ガス保安規則（昭和41年通商産業省令第53号）第2条第1項第1号に掲げる可燃性ガス
- (3) 火薬類取締法（昭和25年法律第149号）第2条第1項に掲げる火薬類

2 条例第27条第1項ただし書の規定により、消防長が指定した場所において喫煙し、若しくは裸火を使用し、又は当該場所に火災予防上危険な物品を持ち込もうとする者は、禁止行為の解除承認申請書を消防長又は消防署長に提出し、承認を受けなければならない。

(空地及び空家の管理)

第6条 条例第28条第1項に規定する火災予防上必要な措置は、次のとおりとする。

- (1) 木材等火災の発生又は延焼のおそれのある物件は、除去すること。
- (2) 枯草は、建築物及び工作物等の周囲20メートル以内を刈り取ること。
- (3) 当該空地に関係者以外の者がみだりに出入りできないようさく等を設けること。

2 条例第28条第2項に規定する火災予防上必要な措置は、次のとおりとする。

- (1) 当該空家にむやみに人が出入りできないよう施錠等をする事。
- (2) 危険物品又は着火物となり得るような可燃性の物件は除去すること。
- (3) ガス及び電気は、確実に遮断すること。

(標識類の種類及び規格)

第7条 条例に規定する標識類の種類及び規格は、別表第1によるものとする。

(避難経路図の指定等)

第8条 条例第59条の2に規定する避難経路図を掲出しなければならないものは、次のとおりとする。

- (1) 政令別表第1第5項イに掲げる防火対象物（同表第16項イに掲げる複合用途防火対象物のうち、これらの用途に供される部分を含む。）
- (2) 政令別表第1第4項の防火対象物で、延べ面積1,000平方メートル以上のもの又は3階以上の階の収容人員の合計が30人以上のもの（同表第16項イに掲げる複合用途防火対象物のうち、これらの用途に供される部分を含む。）

(3) 政令別表第1第6項イに掲げる防火対象物で医療法（昭和23年法律第205号）に基づく患者20人以上の収容施設を有するもの（同表第16項イに掲げる複合用途防火対象物のうち、これらの用途に供される部分を含む。）

2 避難経路図は、各階ごとに別表第2の例により掲出するものとし、その記載事項は次のとおりとする。

- (1) 避難経路（2方向以上）
- (2) 避難施設の設置位置
- (3) 消火器及び屋内消火栓設備の設置位置
- (4) その他避難に必要な事項
（承認書の交付）

第8条の2 消防長は、条例第62条第2項の規定による届出があった場合においては、承認書を交付する。

第8条の3 消防長は、条例第64条の検査を行った結果、条例第35条の4、第35条の5及び第35条の6に規定する技術上の基準に適合すると認めたときは、タンク検査済証（正・副）を交付するものとする。

（届出書等の様式）

第9条 次の各号に掲げる届出書等の様式は、当該各号に定めるところによる。

- (1) 防火対象物使用開始届出書（条例第60条） 様式第1号
- (2) 火を使用する設備等の設置の届出書（条例第61条第1項）
 - ア 炉・厨房設備・温風暖房機・ボイラー・給湯湯沸設備・乾燥設備・サウナ設備・ヒートポンプ冷暖房機・火花を生ずる設備・放電加工機設置届出書（様式第2号）
 - イ 燃料電池発電設備・発電設備・変電設備・蓄電池設備設置届出書（様式第3号）
 - ウ ネオン管灯設備設置届出書（様式第4号）
 - エ 水素ガスを充てんする気球の設置届出書（様式第5号）
- (3) 火災と紛らわしい煙等を発するおそれのある行為等の届出書（条例第62条）
 - ア 消防設備業届出書（様式第6号）
 - イ 火災と紛らわしい煙又は火炎を発するおそれのある行為の届出書（様式第7号）
 - ウ 煙火打上げ・仕掛け届出書（様式第8号）
 - エ 催物開催届出書（様式第9号）
 - オ 水道断水・減水届出書（様式第10号）
 - カ 道路工事・占用・使用届出書（様式第11号）

- キ 煙突取付掃除業届出書（様式第12号）
- ク 液体燃料を使用する燃焼機器分解掃除整備業届出書（様式第13号）
- ケ 露店等の開設届出書（様式第13号の2）
- (4) 指定数量の5分の1以上指定数量未満の危険物（以下「少量危険物」という。）等の貯蔵又は取扱いの届出書（条例第63条第1項）
 - ア 少量危険物・指定可燃物貯蔵・取扱い届出書（様式第14号）
- (5) 少量危険物、指定可燃物貯蔵・取扱い廃止届出書（条例第63条第2項） 様式第15号
- (6) 教育担当者選任（解任）届出書（条例第51条第3項） 様式第16号
- (7) 指定催しの指定通知書（条例第59条の3第3項） 様式第16号の2
- (8) 火災予防上必要な業務に関する計画提出書（条例第59条の4第2項） 様式第16号の3
- (9) 指定洞道等届出書（新規・変更）（条例第62条の2） 様式第17号
- (10) 煙突、ストーブ取付掃除業承認書（条例第62条第2項第1号） 様式第18号
- (11) 液体燃料を使用する燃焼機器の分解掃除及び整備業承認書（条例第62条第2項第2号） 様式第19号
- (12) 少量危険物等タンク検査申請書（条例第64条） 様式第20号
- (13) 少量危険物タンク検査済証（正・副）（第8条の3） 様式第20号の2
- (14) 禁止行為の解除承認申請書（第5条） 様式第21号

（届出書等の提出部数）

第10条 条例の規定による届出又は申請を行う者は、届出書等2部を作成し、消防長又は消防署長に提出しなければならない。

（措置命令等を発した場合における公示の方法）

第10条の2 省令第1条の規定により市長が定める方法は、市の掲示場に掲示する方法とする。

（防火対象物の点検基準）

第10条の3 省令第4条の2の6第1項第9号の規定により市長が定める基準は、次に掲げるとおりとする。

- (1) 火を使用する設備及びその使用に際し、火災の発生のおそれのある設備の位置、構造及び管理が条例第3章第1節の規定に適合していること。
- (2) 火を使用する器具及びその使用に際し、火災の発生のおそれのある器具の取扱いが

条例第3章第2節の規定に適合していること。

(3) 火の使用等に関する制限等が条例第3章第3節（第28条及び第29条を除く。）の規定に適合していること。

(4) 指定数量（条例第34条に規定する指定数量をいう。以下同じ。）未満の危険物及び指定可燃物（条例第39条第1項に規定する指定可燃物をいう。以下同じ。）の貯蔵及び取扱いが条例第4章の規定に適合していること。

(5) 消防用設備等（法第17条第1項に規定する消防用設備等をいう。以下同じ。）が条例第44条第1項及び第2項の規定に適合していること。

（防火対象物点検票）

第10条の4 法第8条の2の2第1項の規定による報告は、省令第4条の2の4第3項に規定する報告書に、防火対象物点検票（様式第22号）を添付してしなければならない。

（委任）

第11条 この規則に定めるもののほか、必要な事項は、消防長が別に定める。

附 則

（施行期日）

1 この規則は、平成17年10月11日から施行する。

（経過措置）

2 この規則の施行の日の前日までに、合併前の釧路市火災予防条例等施行規則（昭和49年釧路市規則第8号）の規定によりなされた処分、手続その他の行為は、それぞれこの規則の相当規定によりなされたものとみなす。

附 則（平成20年3月31日規則第36号）

この規則は、平成20年4月1日から施行する。

附 則（平成24年11月30日規則第55号）

この規則は、平成24年12月1日から施行する。

附 則（平成25年7月31日規則第39号）

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（平成26年7月1日規則第37号）

この規則は、平成26年8月1日から施行する。

附 則（平成28年3月31日規則第17号）

この規則は、平成28年4月1日から施行する。

別表第1（第7条関係）

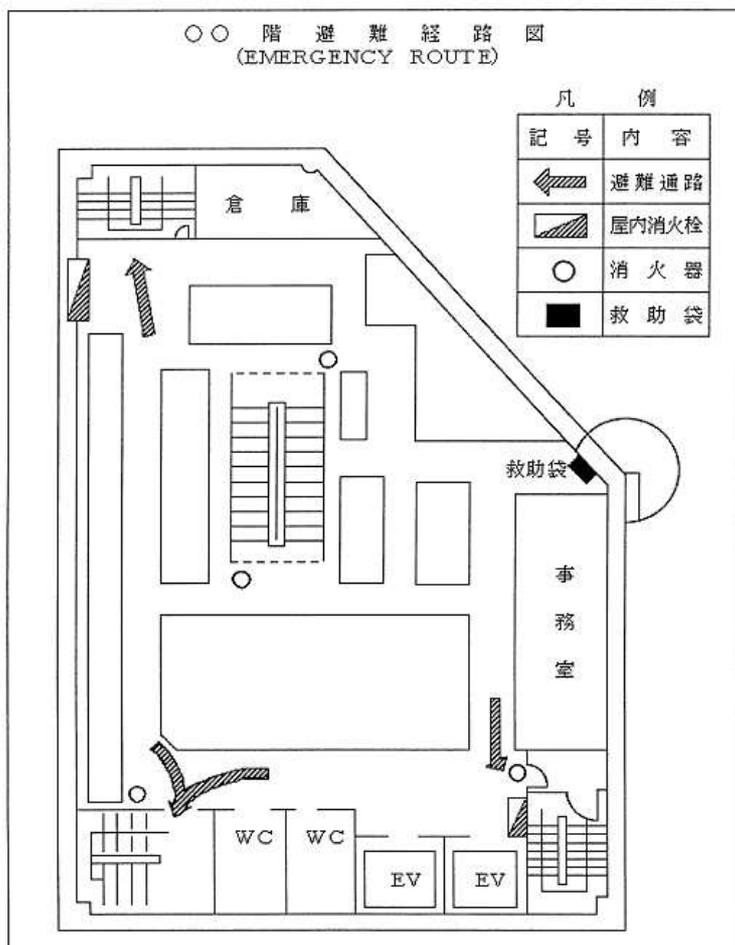
根拠条文	規制事項 標識類の種類	寸法		色	
		幅 cm	長さ cm	地	文字
条例第10条の2第1項及び第3項 条例第13条第1項第7号及び第3項 条例第13条の2第2項 条例第14条第2項及び第3項 条例第15条第2項及び第4項	燃料電池発電設備 変電設備 急速充電設備 発電設備 蓄電池設備	15以上	30以上	白	黒
条例第19条第3号	水素ガスを充てんする気球の掲揚場所の立入りを禁止する旨の標示	30以上	60以上	赤	白
条例第27条第2項	「禁煙」、「火気厳禁」又は「危険物品持込厳禁」と表示した標識	25以上	50以上	赤	白
条例第27条第4項第1号	「全館禁煙」と表示した標識	25以上	50以上	赤	白
条例第27条第4項第2号	「喫煙所」と表示した標識	30以上	10以上	白	黒
条例第27条第5項	「この階は禁煙です。」と表示した標識	25以上	50以上	赤	白
条例第35条の2第2項第1号 条例第39条第1項第1号	少量危険物、指定可燃物を貯蔵し、又は取り扱っている旨を表示した標識 少量危険物、指定可燃物の品名、最大数量等を掲示した掲示板	30以上	60以上	白	黒
1号 条例第40条第2項第1号	少量危険物、指定可燃物の品名、最大数量等を掲示した掲示板	30以上	60以上	(注)	
条例第45条	消防用水の標識	20以上	40以上	赤	白
条例第56条第4号	定員標示板	30以上	25以上	白	黒

条例第56条第4号	満員札	50以上	25以上	赤	白
-----------	-----	------	------	---	---

備考

- 1 少量危険物又は指定可燃物を貯蔵し、又は取り扱っている旨の標識については、「少量危険物貯蔵取扱所」又は「指定可燃物貯蔵取扱所」と表示すること。
- 2 (注)については、危険物の規制に関する規則(昭和34年総理府令第55号)第18条第1項第3号及び第5号の例によること。

別表第2(第8条関係)



備考

- 1 この図は例示である。
- 2 掲出する位置を図示すること。

様式第1号(第9条関係)

防火対象物使用開始届出書

釧路市消防長 釧路市 消防署長						あて		年 月 日	
届出者 住 所 氏 名						電話 ()		印	
所 在 地								電話 ()	
名 称						主要用途			
建築確認年月日		年 月 日		建築確認番号		第 号			
※消防同意年月日		年 月 日		※消防同意番号		第 号			
工 事 着 手 年 月 日		工 事 完 了 (予 定) 年 月 日		使 用 開 始 (予 定) 年 月 日					
他 の 法 令 に よ る 許 可 認									
敷 地 面 積		m ²		建 築 面 積		m ²		延 面 積 m ²	
従 業 員 数						公 開 時 間 又 は 従 業 時 間			
屋外消火栓、動力 消防ポンプ、消防 用 水 の 概 要									
そ の 他 必 要 な 事 項									
※ 受 付 欄				※ 経 過 欄					

防火対象物棟別概要(第号)	用途		構造					
	種別 階別	床面積 ㎡	用途	消防用設備等の概要				特殊消防用設備等の概要
				消火設備	警報設備	避難設備	消火活動上必要な施設	
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	計							

備考

- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
- 同一敷地内に2以上の棟がある場合には、棟ごとに「様式第1号A 防火対象物棟別概要追加書類」に必要な事項を記入して添付すること。
- 法人にあつては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。
- 建築面積及び延面積の欄は、同一敷地内に2以上の棟がある場合には、それぞれの合計を記入すること。
- 消防用設備等の概要欄には、屋外消火栓、動力消防ポンプ及び消防用水以外の消防用設備等の概要を記入すること。
- ※印の欄は、記入しないこと。
- 防火対象物の配置図、各階平面図及び消防用設備等の設計図書(消火器具、避難器具等の配置図を含む。)を添付すること。

様式第1号A(第9条関係)

防火対象物棟別概要追加書類

(A4)

防火対象物棟別概要(第 号)	用途		構造					
	種別 階別	床面積 ㎡	用途	消防用設備等の概要				特殊消防 用設備等 の概要
				消火設備	警報設備	避難設備	消火活動 上必要な 施設	
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	計							
防火対象物棟別概要(第 号)	用途		構造					
	種別 階別	床面積 ㎡	用途	消防用設備等の概要				特殊消防 用設備等 の概要
				消火設備	警報設備	避難設備	消火活動 上必要な 施設	
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	計							

様式第2号(第9条関係)

(表)

炉・厨房設備・温風暖房機・ボイラー
 給湯湯沸設備・乾燥設備・サウナ設備
 ヒートポンプ冷暖房機
 火花を生ずる設備・放電加工機

		年 月 日	
釧路市消防長 釧路市 消防署長		あて 届出者 住 所 氏 名	
		電話 ()	
		印	
防 火	所 在 地	電話 ()	
対 象 物	名 称	主要用途	
設 置 場 所	用 途	床面積	m ²
	構 造	階 層	消防用設備等又は特殊消防用設備等
届 出 設 備	設 備 の 種 類		
	着工(予定)年月日		しゅん工(予定)年月日
	設備の概要		
	使用する燃料熱源・加工液	種 類	使 用 量
	安 全 装 置		
取扱責任者の職氏名			
工 事	住 所	電話 ()	
施 工 者	氏 名		
※ 受 付 欄		※ 経 過 欄	

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。
- 3 階層欄には、屋外に設置する設備にあっては、「屋外」と記入すること。
- 4 設備の種類欄には、鉄鋼溶解炉、暖房用熱風炉、業務用厨房設備等と記入すること。
- 5 設備の概要欄に書き込めない事項は、別紙に記載して添付すること。
- 6 ※印の欄は、記入しないこと。
- 7 当該設備の設計図書を添付すること。

(裏)

調 査 欄

調査年月日	年 月 日	
調査員	所属 職 氏 名	印
防火上支障の有無		
調査事項 1 設置場所 2 構造 3 建物室内構造 4 燃料槽等の構造 5 非常警報装置又は熱源自動停止装置 6 その他必要な事項 7 消火設備		
備考		

様式第3号(第9条関係)
(表)

燃料電池発電設備
発電設備
変電設備
蓄電池設備
設置届出書

						年 月 日	
釧路市消防長 釧路市 消防署長						あて	
						届出者	
						住所	
						氏名	
						電話 ()	
						印	
防 火 対象物	所在地	電話 ()					
	名 称	用 途					
設 置 場 所	構 造		場 所		床 面 積		
			屋内(階)、屋外		m ²		
	消防用設備等又は特 殊消防用設備等		不 燃 区 画	有・無	換 気 設 備	有・無	
届 出 設 備	電 圧	V		全出力又は 定 格 容 量	KW AH・セル		
	着工(予定) 年 月 日			しゅん工(予定) 年 月 日			
	設 置 の 概 要	種 別	キュービクル式(屋内・屋外)・その他				
	主任技術者氏名						
工事施工者	住 所		電話 ()				
	氏 名						
※ 受 付 欄				※ 経 過 欄			

備考

- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 法人にあつては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。
- 電圧欄には、変電設備にあつては、一次電圧と二次電圧の双方を記入すること。
- 全出力又は定格容量の欄には、燃料電池発電設備、発電設備又は変電設備にあつては全出力を、蓄電池設備にあつては定格容量を記入すること。
- 届出設備の概要欄に書き込めない事項は、別紙に記載して添付すること。
- ※印の欄は、記入しないこと。
- 当該設備の設計図書を添付すること。

(裏)

調 査 欄

調査年月日	年 月 日	
調査員	所属 職 氏 名	印
防火上支障の有無		
調査事項 1 位置構造 2 周囲の保有空地 3 換気設備 4 絶縁抵抗及び接地抵抗値 5 消防用設備 6 標識その他		
備考		

様式第4号(第9条関係)

(表)

ネオン管灯設備設置届出書

釧路市消防長 釧路市 消防署長				あて	年 月 日
届出者 住 所 氏 名				電話 () 印	
防火対象物	所在地		電話 ()		
	名称		用途		
届出設備	設備容量		設置位置		
	着工(予定)年月日		年 月 日	しゅん工(予定)年月日	年 月 日
	設備の概要				
工事施工者	住所		電話 ()		
	氏名				
※ 受 付 欄			※ 経 過 欄		

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 法人にあつては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。
- 3 届出設備の概要欄に書き込めない事項は、別紙に記載して添付すること。
- 4 ※印の欄は、記入しないこと。
- 5 当該設備の設計図書を添付すること。

(裏)

調 査 欄

調査年月日	年 月 日	
調査員	所属 職 氏 名	印
防火上支障の有無		
調査事項 1 位置(取付場所) 2 ネオントランス 3 点滅設備 4 取付材、支棒等 5 周囲の状況 6 消火設備		
備考		

様式第5号(第9条関係)

(表)

水素ガスを充てんする気球の設置届出書

釧路市消防長 釧路市 消防署長		あて		年 月 日	
設置請負者		住所 氏名	届出者 住所 氏名		電話 () 印
監視人	氏名	他人			
設置期間	掲揚	月	日から	月	日まで
	けい留	月	日から	月	日まで
設置目的					
設置場所	地名・地番		用途	立入禁止の方法	
	地上又は屋上の別				
充てん又は作業の方法		日時	場所		
		方法	ガス置場		
構造	気球型		直径	材質	
			体積	厚さ	
電飾	掲揚網	材質	太さ		
	電球の定格電圧		灯数	配線方式 直列 並列	
	電線の種類			断面積	
総重量				その他 必要事項	
支持方法	掲揚				
	けい留				
※ 受付欄			※ 経過欄		
備考					

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。
- 3 ※印の欄は、記入しないこと。
- 4 設置場所付近の見取図、気球の見取図及び電飾の配線図(電飾を付設するものに限る。)を添付すること。

(裏)

調 査 欄

調査年月日	年 月 日
調査員	所属 職 名 氏 名 印
防火上支障の有無	
調査事項	
1 消火設備	
2 周囲の状況	
3 その他	
備考	

様式第6号(第9条関係)

消 防 設 備 業 届 出 書

釧路市消防長 あて 届出者 住 所 氏 名		年 月 日 電話 () 印			
事業所の所在地 名 称					
事業の目的	法人登記		有 無		
	登録年月日		年 月 日		
業務責任者		電話 ()			
業務の 種別 の内容	消防用設備等の種類	点検・工事・整備・販売の内容			
消 防 設 備 士	区 分	第 一 類	第 二 類	第 三 類	第 四 類
	種 別	甲種	乙 種	甲種	乙 種
	人 員				
	区 分	第 五 類	第 六 類	第 七 類	合 計
	種 別	甲種	乙 種	乙 種	甲種
	人 員				乙 種 計
業務開始年月日		年 月 日			
そ の 他					
※ 受 付 欄		※ 経 過 欄			

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 記載内容に変更が生じたときは、速やかに届け出ること。
- 3 販売を業とする場合には、取り扱う設備、器具の説明書を添えること。
- 4 ※印の欄は、記入しないこと。

様式第7号(第9条関係)

火災と紛らわしい煙又は火災^{届出書}
を発生おそれのある行為の

釧路市消防長 あて		年 月 日	
届出者 住 所 氏 名		電話 () 印	
発生予定日時	年 月 日		時 分から
	年 月 日		時 分まで
発生場所			
燃焼物品名 及び数量			
目 的			
そ の 他 必要な事項			
※ 受 付 欄		※ 経 過 欄	

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格M4とすること。
- 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。
- 3 その他必要な事項欄には、消火準備の概要その他参考事項を記入すること。
- 4 ※印の欄は、記入しないこと。

様式第8号(第9条関係)

煙火 打ち上げ 仕掛け 届出書

鉦路市消防長 あて		年 月 日	
届出者 住 所 氏 名		電話 () 印	
打ち上げ 仕 掛 け	予 定 日 時	年 月 日	午前 午後 午前 午後 時から 時まで
打 ち 上 げ 仕 掛 け	場 所		
周 囲 の 状 況			
煙火の種類及び数量			
目 的			
その他必要な事項			
打ち上げに直接従事する 仕 掛 け 責 任 者 の 氏 名			
※ 受 付 欄		※ 経 過 欄	
(Blank space)		(Blank space)	

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 法人にあつては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。
- 3 ※印の欄は、記入しないこと。
- 4 その他必要な事項欄には、消火準備の概要とその他参考事項を記入すること。
- 5 打ち上げ・仕掛け場所の略図を添付すること。

様式第9号(第9条関係)

催物開催届出書

釧路市消防長 あて		年 月 日	
届出者 住所 氏名		電話 () 印	
防火対象物	所在地		
	名称	本来の用途	
使用箇所	位置	面積	客席の構造
		m ²	
	消防用設備等又は 特殊消防用設備等 の概要		
使用目的			
使用期間		開催時間	
収容人員	人	避難誘導及び消火活動に 従事できる人員	人
防火管理者氏名			
その他必要な事項			
※ 受 付 欄		※ 経 過 欄	

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 法人にあつては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。
- 3 ※印の欄は、記入しないこと。
- 4 使用する防火対象物の略図を添付すること。

様式第10号(第9条関係)

水道断水届出書

鉦路市消防長 あて		年 月 日	
届出者 住 所 氏 名		電話 () 印	
断水 水予定日時	年 月 日	時	分から
	年 月 日	時	分まで
断水 水 区 域			
工 事 場 所			
理 由			
現場責任者氏名			
※ 受 付 欄		※ 経 過 欄	

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 法人又は組合にあつては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。
- 3 ※印の欄は、記入しないこと。
- 4 断・減水区域の略図を添付すること。

様式第11号(第9条関係)

工 事
道 路 占 用 届 出 書
使 用

鉦路市消防長 あて		年 月 日
届出者 住 所 氏 名		電話 () 印
工 事 予 定 日 時	年 月 日 時 分から 年 月 日 時 分まで	
路 線 及 び 箇 所		
工 事 内 容		
現 場 責 任 者 氏 名		
※ 受 付 欄	※ 経 過 欄	

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 法人にあつては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。
- 3 ※印の欄は、記入しないこと。
- 4 工事施工区域の略図を添付すること。

様式第12号(第9条関係)

煙突取付掃除業届出書

鉦路市消防長 あて		年 月 日
届出者 住 所 氏 名		電話 () 印
住 所		
氏 名	年 月 日 生	
主な経歴		
※ 受 付 欄		※ 経 過 欄

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。
- 3 ※印の欄は、記入しないこと。

様式第13号(第9条関係)

液体燃料を使用する分解掃除整備業届出書
燃 焼 機 器

釧路市消防長 あて		年 月 日
届出者 住 所 氏 名		電話 () 印
住 所		
氏 名	年 月 日生	
主な経歴	講習受講認定書 有 無	
経験年数	年 月	
※ 受 付 欄		※ 経 過 欄

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 法人にあつては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。
- 3 釧路市火災予防条例等施行規則第4条に規定する知識及び技能を有する者であることを証明する書類を添付すること。
- 4 ※印の欄は、記入しないこと。

様式第13号の2(第9条関係)

露店等の開設届出書

釧路市消防長 あて				年 月 日				
届出者 住 所				(電話) 印				
氏 名								
開設期間	自	年	月	日	開設時間	開始	時	分
	至	年	月	日		終了	時	分
開設場所								
催しの名称								
開設店数				消火器の 設置本数				
現場責任者 氏 名	(電話)							
※ 受 付 欄				※ 経 過 欄				

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 法人又は組合にあつては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。
- 3 露店等の開設場所及び消火器の設置場所に係る略図を添付すること。
- 4 ※印の欄は、記入しないこと。

様式第14号(第9条関係)
(表)

少量危険物・指定可燃物
貯蔵・取扱い届出書

釧路市消防長 釧路市 消防署長				年 月 日
あて				届出者 住 所 氏 名
電話 () 印				
貯蔵又は取扱い の 場 所	所在地 名 称			
類、品名及び 最 大 数 量	類	品 名	最大貯蔵数量	1日最大取扱数量
貯蔵又は取扱 方 法 の 概 要				
貯蔵又は取扱 場 所 の 位 置、構 造及び設置の概要				
消防用設備等又は 特殊消防用設備等 の 概 要				
貯蔵又は取扱い の 開 始 予 定 期 日 又 は 期 間				
そ の 他 必 要 な 事 項				
※ 受 付 欄		※ 経 過 欄		

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 法人にあつては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。
- 3 ※印の欄は、記入しないこと。
- 4 貯蔵又は取扱いの場所の見取図を添付すること。

(裏)

調 査 欄

調査年月日	年 月 日	
調査員	所属 職名 氏名	印
防火上支障の有無		
調査事項		
1 位 置		
2 構 造		
3 設 備		
4 消 火 設 備		
5 そ の 他		
備考		

様式第15号(第9条関係)

少量危険物
貯蔵・取扱い廃止届出書
指定可燃物

釧路市消防長 釧路市 消防署長				年 月 日
あて				届出者 住 所 氏 名
電話 ()				印
貯蔵又は取扱い の 場 所	所在地			
	名 称			
類、品名及び 最 大 数 量	類	品 名	最大貯蔵数量	1 日 最 大 取 扱 量 数
貯蔵又は取扱 方法の概要				
貯蔵又は取扱場 所の位置、構造 及び設置の概要				
消防用設備等 又は特殊消防用 設備等の概要				
廃止年月日				
年 月 日				
廃止理由				
※ 受 付 欄			※ 経 過 欄	

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格Mとすること。
- 2 法人にあつては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。
- 3 ※印の欄は、記入しないこと。
- 4 貯蔵又は取扱いの場所の見取図を添付すること。

様式第16号(第9条関係)

教育担当者選任(解任)届出書

釧路市消防長 あて		年 月 日	
		届出者 住 所 氏 名	電話 () 印
担 当 営業所	所在地		
	名 称		
	従 事 者	人	
選 任	氏名、生年月日	年 月 日生	
	住 所		
	選 任 年 月 日		
	職 務 上 の 地 位		
	教育担当資格者証 交付年月日、番号	年 月 日 第 号	
解 任	氏 名		
	住 所		
	解 任 年 月 日	年 月 日	選 任 年 月 日 年 月 日
	解 任 理 由		
そ の 他 必 要 事 項			
※ 受 付 欄		※ 経 過 欄	

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。
- 3 ※印の欄は、記入しないこと。

様式第 16 号の 2(第 9 条関係)

指 定 催 し の 指 定 通 知 書

第 号
年 月 日

様

釧路市消防長 印

釧路市火災予防条例第59条の3第1項の規定に基づき、下記催しを指定催しとして指定したので通知します。

記

催しの開催場所	
催しの名称	
催しの開催期間	

教示

この指定に不服のある場合は、この指定があったことを知った日の翌日から起算して3か月以内に、釧路市長に対して審査請求をすることができます。

また、この指定があったことを知った日（釧路市長に審査請求をした場合は、当該審査請求に対する釧路市長の裁決があったことを知った日）の翌日から起算して6か月以内に、釧路市（訴訟において釧路市を代表する者は、釧路市長となります。）を被告として、釧路地方裁判所に指定の取消しの訴えを提起することもできます。

様式第 16 号の 3(第 9 条関係)

火災予防上必要な業務に関する計画提出書

釧路市消防長 あて 年 月 日			
提出者 住 所 (電話) 氏 名 印 (法人の場合は、名称及び代表者氏名) 防火担当者 住 所 (電話) 氏 名 印			
別添のとおり火災予防上必要な業務に関する計画書を提出します。			
指定催しの開催場所			
指定催しの名称			
開催期間	自 年 月 日 至 年 月 日	開催時間	開始 時 分 終了 時 分
一日当たりの人出予想人員		露店等の数	
使用火気等	<input type="checkbox"/> コンロ等の火を使用する器具 <input type="checkbox"/> ガソリン等の危険物 <input type="checkbox"/> その他 ()		
その他必要事項			
※ 受 付 欄		※ 経 過 欄	

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 □印のある欄には、該当の□印にレを付けること。
- 3 ※印の欄は、記入しないこと。

様式第17号(第9条関係)

指定洞道等届出書(新規・変更)

釧路市消防長 あて		年 月 日
届出者 事業所名 所在地 代表者氏名		電話 () 印
設置者	法人の名称	
	代表者氏名	
洞道等の名称		
設置場所	起 点	
	終 点	
	経 由 地	
その他必要事項		
※ 受 付 欄		※ 経 過 欄

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 ※印の欄は、記入しないこと。
- 3 洞道の経路図、設置されている物件の概要書、火災に対する安全管理対策書その他必要な図書を添付すること。

様式第18号(第9条関係)

第 号

煙突、ストーブ取付掃除業承認書

住 所

氏 名

生年月日 年 月 日生

釧路市火災予防条例第62条第2項に規定する煙突の取付け又は掃除業の届出について、承認します。

年 月 日 承認

釧路市消防長 印

様式第19号(第9条関係)

第 号

液体燃料を使用する燃焼機器の分解掃除及び整備業承認書

住 所

氏 名

生年月日 年 月 日生

釧路市火災予防条例第62条第2項に規定する液体燃料を使用する燃焼機器の分解掃除及び整備業の届出について、承認します。

年 月 日 承認

釧路市消防長

印

様式第20号(第9条関係)

少量危険物等タンク検査申請書

釧路市消防長 あて		年 月 日
申請者 住 所 氏 名		電話 () 印
試験・検査の申請内容	所 在 地	
	名 称	
	検 査 の 目 的	水 圧 ・ 水 張
	種 類 及 び 品 名	
	タ ン ク の 構 造	
	容 量 及 び 製 造 年 月 日	1 年 月 日
	検 査 希 望 年 月 日	年 月 日
	検 査 希 望 場 所	
※ 受 付 欄		※ 経 過 欄
		※ 手 数 料 欄

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 ※印の欄は、記入しないこと。
- 3 必要図書を添付すること。

様式第20号の2(第8条の3関係)

正 少量危険物等タンク検査済証

水張又は水圧検査の別			
検査圧力		kpa	
タンクの構造	形状		容量 1
	寸法		
	材質記号及び板厚		
製造者及び製造年月日			
タンク検査番号 釧路本条 第 号 平成 年 月 日			
			釧路市消防長 印

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

副

少量危険物等 タンク検査済証		50mm
検査圧力	水張	
検査番号	第 号	
検査年月日	平成 年 月 日	
釧路市消防本部		
70mm		

少量危険物等 タンク検査済証	
検査圧力	kpa
検査番号	第 号
検査年月日	平成 年 月 日
釧路市消防本部	

備考 1 このタンク検査済証は、金属板とすること。

2 このタンク検査済証は、タンクの見やすい箇所に取り付けること。

様式第21号(第5条、第9条関係)

禁止行為の解除承認申請書

釧路市消防長 釧路市 消防署長		年 月 日	
あて		申請者 住 所 氏 名	
		電話 () 印	
釧路市火災予防条例第27条第1項の規定により、指定場所における禁止行為の解除の承認を受けたいので、下記のとおり申請します。			
防 火 対 象 物	所 在 地 名 称		
指 定 場 所	階	用 途	
	場所の名称		
	構造・内装		
承認を受けようとする行為	種 類	喫 煙 ・ 裸火使用 ・ 危険物品持込み	
	日 期 時 間	年 月 日	時 分 時 分
	理 由		
	内 容		
責 任 者	住 所		
	職 業		
	氏 名		
火災予防上講ずる措置			
※ 受 付 欄		※ 経 過 欄	
※ 承 認 欄	承 認 ・ 非 承 認		

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 申請者は、当該防火対象物の管理権限者又は防火管理者とすること。
- 3 指定場所の用途欄には、消防法施行令別表1に掲げる用途を記入すること。
- 4 種類欄は、当該事項に○印を記入すること。
- 5 ※印の欄は、記入しないこと。
- 6 指定場所の詳細図及び当該場所付近の概要図を添付すること。

様式第22号(第10条の4関係)

防 火 対 象 物 点 検 票

(その6)

点 検 項 目	点 検 結 果		状 況 及 び 措 置 内 容	
	判 定	不 備 内 容		
火を使用する設備の位置・構造及び管理等	火を用いる設備等	設 備 の 点 検	<input type="checkbox"/> 適	
			<input type="checkbox"/> 否	
	火を用いる器具等	設 備 の 管 理	<input type="checkbox"/> 適	
			<input type="checkbox"/> 否	
	火の使用する制限等	器 具 の 取 扱 い	<input type="checkbox"/> 適	
			<input type="checkbox"/> 否	
		喫 煙 等 の 制 限	<input type="checkbox"/> 適	
			<input type="checkbox"/> 否	
が ん 具 用 煙 火 の 制 限	<input type="checkbox"/> 適			
	<input type="checkbox"/> 否			

備考(その7からその10までにおいて共通)

- 1 判定の欄は、適正な場合は「適」の□にレ点を記入し、不備のある場合は「否」の□にレ点を記入してください。
- 2 不備内容の欄は、不備のある場合に、その内容を記入してください。
- 3 状況及び措置内容の欄は、点検時の点検項目の状況及び点検の際措置した内容を記入してください。
- 4 該当のない点検項目については、状況及び措置内容の欄に「該当なし」と記入してください。

(その7)

点検項目	点 検 結 果		状 況 及 び 措 置 内 容	
	判 定	不 備 内 容		
指定数量未満の危険物の貯蔵及び取扱い	貯蔵又は取扱い数量	<input type="checkbox"/> 適		
		<input type="checkbox"/> 否		
	火気の使用制限	<input type="checkbox"/> 適		
		<input type="checkbox"/> 否		
	漏れ、あふれ又は飛散の防止	<input type="checkbox"/> 適		
		<input type="checkbox"/> 否		
	容 器	<input type="checkbox"/> 適		
		<input type="checkbox"/> 否		
	少量危険物	計 器 類 に 関 する 監 視	<input type="checkbox"/> 適	
			<input type="checkbox"/> 否	
		タ ン ク 本 体	<input type="checkbox"/> 適	
			<input type="checkbox"/> 否	
配 管		<input type="checkbox"/> 適		
		<input type="checkbox"/> 否		

(その8)

点 検 項 目		点 検 結 果		状 況 及 び 措 置 内 容
		判 定	不 備 内 容	
指 定 可 燃 物 等 の 貯 蔵 及 び 取 扱 い	可 燃 性 液 体 類 等	火 気 の 使 用 制 限	<input type="checkbox"/> 適	
			<input type="checkbox"/> 否	
		漏 れ 、 あ ふ れ 又 は 飛 散 の 防 止	<input type="checkbox"/> 適	
			<input type="checkbox"/> 否	
		容 器	<input type="checkbox"/> 適	
			<input type="checkbox"/> 否	
		計 器 類 に 関 す る 監 視	<input type="checkbox"/> 適	
	<input type="checkbox"/> 否			
	タ ン ク 本 体	<input type="checkbox"/> 適		
		<input type="checkbox"/> 否		
	配 管	<input type="checkbox"/> 適		
		<input type="checkbox"/> 否		
	綿 花 類 等	火 気 の 使 用 制 限	<input type="checkbox"/> 適	
			<input type="checkbox"/> 否	
集 積 単 位		<input type="checkbox"/> 適		
		<input type="checkbox"/> 否		
計 器 類 に 関 す る 監 視 (廃 棄 物 固 形 化 燃 料 等 を 貯 蔵 し 、 又 は 取 り 扱 う 場 合)		<input type="checkbox"/> 適		
	<input type="checkbox"/> 否			

(その9)

点 検 項 目		点 検 結 果		状 況 及 び 措 置 内 容
		判 定	不 備 内 容	
消 防 用 設 備 等	避 難 器 具	<input type="checkbox"/> 適		
		<input type="checkbox"/> 否		

(その10)

点 検 項 目		適 用 さ れ る 消 防 用 設 備 等	点 検 結 果		状 況 及 び 措 置 内 容
			判 定	不 備 内 容	
消 防 用 設 備 等	条 例 第 46 条 の 適 用		<input type="checkbox"/> 適		
			<input type="checkbox"/> 否		

様式第1号（第9条関係）
様式第1号A（第9条関係）
様式第2号（第9条関係）
様式第3号（第9条関係）
様式第4号（第9条関係）
様式第5号（第9条関係）
様式第6号（第9条関係）
様式第7号（第9条関係）
様式第8号（第9条関係）
様式第9号（第9条関係）
様式第10号（第9条関係）
様式第11号（第9条関係）
様式第12号（第9条関係）
様式第13号（第9条関係）
様式第13号の2（第9条関係）
様式第14号（第9条関係）
様式第15号（第9条関係）
様式第16号（第9条関係）
様式第16号の2（第9条関係）
様式第16号の3（第9条関係）
様式第17号（第9条関係）
様式第18号（第9条関係）
様式第19号（第9条関係）
様式第20号（第9条関係）
様式第20号の2（第8条の3関係）
様式第21号（第5条、第9条関係）
様式第22号（第10条の4関係）